

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (南関東)	◎	スーパー（経営者）	・近所の同業他社の撤退で、良くなる。
	◎	都市型ホテル（スタッフ）	・政府の方針に沿ってここまでやってきているのだから、年末に向けて新型コロナウイルスが終息することを信じるしかない。当然、年末は人流も増えることから、状況は改善する。
	◎	旅行代理店（販売促進担当）	・2～3か月後は教育旅行がシーズンを迎える。もちろん新型コロナウイルスの影響はあるものの、春の延期分が秋以降に実施されるので、その分が期待できる。また、これも感染状況次第だが、例年どおり秋は旅行シーズンなので、個人旅行の国内、近場の動きも増えてくると予想している（東京都）。
	○	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率が上がり、現在の変異株の感染状況がピークアウトしていることが前提である。この新型コロナウイルスの感染動向は誰も正確なことを言えないので、状況証拠を頼りに推測している。不安材料としては、人流をどこかで抑えていかないと、短期的には景気の浮揚がみられるが、感染の大波が起こった後に大ダメージを受けるので、割に合わない（東京都）。
	○	一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	・店頭部はともかく、外商部に関しては、9月、10月と大型案件が立て続けにあるため、今後はある程度良くなるのではないかと。店頭部は新型コロナウイルスの影響でなかなか客が来店しないと見込まれるため、大手を振って良かったともいえない。全て今後の感染状況次第である。
	○	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により、多少は好転するかもしれない。クリスマス商戦に期待している（東京都）。
	○	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が広く実施されることを前提として、年末商戦を迎え、現況でも好調な高級雑貨、特選ブランド領域の売上が伸長し、ギフト需要においても客単価アップの傾向に動くかと予測している（東京都）。
	○	百貨店（経営企画担当）	・新型コロナウイルス感染の先行きの見通しは立っていないが、現状よりは改善されると期待している。ただし、前年を捉えるまでの復調は困難と思われる（東京都）。
	○	百貨店（店長）	・不確実性が高いため何ともいえないが、新型コロナウイルスのワクチン接種による集団免疫獲得によって、多少改善するものと期待している。10月はまだ戻らず、11月後半～12月に掛けてようやく状況が多少改善するのではないかと、現状では見立てている（東京都）。
	○	百貨店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種やカクテル療法の進捗により新規感染者数の減少がみられれば、一定の景気回復は図られる。
	○	百貨店（財務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率等が更に高まり、緊急事態宣言が解除されれば、やや改善すると想定している（東京都）。
	○	百貨店（管理担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、街に人が増えてくる可能性がある（東京都）。
	○	スーパー（経営者）	・1つは青果の相場が改善し、やや高くなってきていて、果物類の動きも良くなっていることであるが、やはり何といても新型コロナウイルスの影響である。学校がなかなか始まらない状況になると、家庭での食事が増えてくるので、我々にとっては追い風となる。2～3か月は良いのではないかと。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種者が増え、気候も安定する秋口になるため、期待を込めてやや良くなる。
	○	家電量販店（店員）	・年末に掛けて、多少の回復が予想される。
	○	住関連専門店（営業担当）	・長期的には、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展が進むことで、景気回復につながるものとみている（東京都）。
○	その他専門店〔雑貨〕（営業担当）	・3か月後には新型コロナウイルスのワクチン接種率が上がり、緊急事態宣言やまん延防止などが解除されている状態だと考えている（東京都）。	

○	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況次第だが、新規感染者数が減り、多少アルコールが出せるようになり、営業ができるようになれば、多少は良くなると思うが、実質の売上になるまでには相当時間が掛かる。
○	一般レストラン（経営者）	・今月は新型コロナウイルスの感染再拡大の影響で緊急事態宣言が再発出中であり、5店舗中4店舗を休業し、大変厳しい状況である。頼みはワクチン接種の進み具合に掛かっている（東京都）。
○	その他飲食〔給食・レストラン〕（役員）	・新体制が定着している状況を踏まえると、多少の売上減少は避けられないものの、回復途上の利益に大きな影響を与えることはないものとみている（東京都）。
○	都市型ホテル（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んで、感染拡大が収束に向かえば良くなると思うが、現状では緊急事態宣言が9月12日で解除されるか非常に疑問である。更に延長ということになれば、最悪の状況になるのではないかと危惧している。打開策もないまま時間が過ぎており、この先かなり厳しい局面を迎えるのではないかと。
○	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンが行き渡りつつあり、徐々にふだんの生活が戻ってくる（東京都）。
○	通信会社（営業担当）	・お盆休み、夏休みの人の移動に伴って増加した新型コロナウイルス新規感染者数は徐々に減少してくるはずであり、契約数は回復傾向に転じる。
○	通信会社（局長）	・緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスのワクチン接種率が向上すれば、社会全体で経済が回り始める。客との接点が増えることでサービス加入数も並行して上向く（東京都）。
○	通信会社（経営企画担当）	・現在の案件数や商談数が数か月は増加傾向で推移すると予想している。ただし、新型コロナウイルス感染者数の増加や緊急事態宣言の範囲拡大の影響に左右される恐れがある（東京都）。
○	その他レジャー施設〔総合〕（広報担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種者が増え、新規感染者数が減少することで、回復に向かうと思いたい（東京都）。
○	その他レジャー施設〔複合文化施設〕（財務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率向上により、新規感染者数の抑制が予想される（東京都）。
○	住宅販売会社（従業員）	・9月決算に向けて多少上向きになる。
○	住宅販売会社（従業員）	・今後は秋に向けて良くなっていく。需要がこのまま続くとは思えないので、土地の仕入れもしやすくなる。戸建ては勢いが落ちてくると思うが、収益物件は良くなる。
○	住宅販売会社（従業員）	・受注の拡大は売上、利益の増加に直結する。
○	その他住宅〔住宅資材〕（営業）	・本来の建材需要期に加えて、これまでの建築現場の遅れを取り戻す案件が増える見込みであり、例年以上の販売となる（東京都）。
□	商店街（代表者）	・もう何か月もこのような状況が続いており、売上が2～3割減っている。この先回復するかというと、今の新型コロナウイルスの新規感染者数がなかなか減らない状況を考えると、難しいのではないかと。非常に不安に感じる。
□	一般小売店〔和菓子〕（経営者）	・緊急事態宣言が延長され、新型コロナウイルスの感染者数もまだまだ増加傾向にあるため、9月に入っても売上が見込めないのではないかと。
□	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が極端に減っている。所得も多い人と少ない人との格差が生じている。
□	一般小売店〔家具〕（経営者）	・これから先も変わらない。このまま良くなるという感じはしないので、どのように経営していくかを考えなければならない（東京都）。
□	一般小売店〔印章〕（経営者）	・特に今の当業界に関しては、技術的なことにこだわるより、インターネット販売で、必要な物が短時間のうちに、外に出ないで手に入るという状況が続いており、今後もそれが定着してしまうのではないかと懸念がある。
□	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	・当社の性質上、祭りやイベント中止の影響が大きく、飲食店の需要も経営に響いてくる。普通の生活に戻り、イベント等が開催され、飲食店にも活気が戻らないと、良くはならない。

<input type="checkbox"/>	一般小売店〔文房具〕 (経営者)	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んではいらぬものの、感染に対する警戒感が急になるわけではなく、今後も外出を控える傾向は続く。来街者や来店客が増加することはなく、なかなか売上につながらぬ(東京都)。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔傘〕(店長)	・良くなる材料が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔生花〕(店員)	・新型コロナウイルスが発生してから、ずっと悪いままで横ばいであり、明るい展開が見込めないように感じている。本当に困ったものである(東京都)。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔茶〕(営業担当)	・今のままでは変わらない。緊急事態宣言が解除されてみないことには、何とも言えない(東京都)。
<input type="checkbox"/>	百貨店(総務担当)	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、感染状況が好転することを期待していたが、現状を考えると大きな改善は見込めない。
<input type="checkbox"/>	百貨店(総務担当)	・新型コロナウイルス終息の具体的な実感が得られるまでは、先行きは見通せないと感じている。いつかは良くなるのではないかと常に思っているものの、その具体的な根拠が見いだせないまま、長い時間が経過している(東京都)。
<input type="checkbox"/>	百貨店(広報担当)	・新型コロナウイルス変異株の強力な感染力を背景に、劇的な状況の改善は期待できないし、ワクチン接種のスピードも十分とは言えないなかで、消費マインド向上への好材料は見当たらない。一方で、更に一段落ちるといふ与件も現時点では見えないため、大きな変化はない(東京都)。
<input type="checkbox"/>	百貨店(営業担当)	・新型コロナウイルス変異株のまん延により、従来は発生していなかった場所でクラスターが発生しており、消費者動向の停滞が予測される(東京都)。
<input type="checkbox"/>	百貨店(販売促進担当)	・新型コロナウイルスの感染拡大は止まらず、緊急事態宣言も期限延長、範囲拡大と状況の改善がみられず、先行きは全く見通せない(東京都)。
<input type="checkbox"/>	百貨店(販売促進担当)	・前月までは新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により、客の外出機会が増えることで期待感があったものの、8月2日から緊急事態宣言の対象地域に追加され、更に期限が9月12日まで延長となっている。緊急事態宣言の動向次第と言えぬが、店舗が所在する市内の感染者数の推移をみると、急速に回復するとは考えられず、景気は変わらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店(販売促進担当)	・東京都は緊急事態宣言が常態化しており、冬に向けて消費者がポジティブな行動計画を立てられるとは思えない。イェナカ需要は前年にある程度刈取り済みであり、お出掛け需要の冬物コートなどは売上伸長が見込めず、厳しい商況が予想される(東京都)。
<input type="checkbox"/>	スーパー(販売担当)	・新型コロナウイルスの感染拡大防止のための緊急事態宣言が発出されており、営業時間が短縮されている分、売上が減っている。前年を大きく下回る状況がずっと続いており、今後も変わらない(東京都)。
<input type="checkbox"/>	スーパー(経営者)	・緊急事態宣言に慣れて、売上、販売量共に変化はない。当社は食品スーパーマーケットだが、必需品のため、余り変化はないとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー(店長)	・3か月後も今と変わらない。売上はそこそこいくが、前年割れの予算なので、当然である。ところが、粗利率が全く伸びていないので、売上は達成するも利益が取れないという構図が今後も続くのではないかと(東京都)。
<input type="checkbox"/>	スーパー(店長)	・今の状態は緊急事態宣言の影響によるものであるため、解除後の動向が不明である。しかしながら、内食需要は引き続き堅調に推移するため、売上等の大きな落ち込みはないものとみている。
<input type="checkbox"/>	スーパー(店長)	・消費者には節約志向が依然として根付いており、新型コロナウイルスの感染拡大により収入に影響が出ている世帯も多いと思われるので、当面は厳しい状況が続く(東京都)。
<input type="checkbox"/>	スーパー(総務担当)	・新型コロナウイルスが終息しないと、なかなか客の動きが出てこない。外出を含めて、客の動きが停滞していることで、購買意欲が上がっていかない。食料品は前年並みの数字で推移すると思うが、大きくイベント性のあるものや行楽等の面で、衣料品、住まいの品の売上減少分をなかなかカバーできない状況が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー(総務担当)	・お金を使わなくても良い生活になっていきそうである。悪いことではないが、お金が回らなくなる。

<input type="checkbox"/>	スーパー（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むにつれて、来店回数は増えてくるが、その分買上単価が下がり、相殺されるのではないかと想定している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（ネット宅配担当）	・新型コロナウイルスの感染状況により変わらと思うが、食料品への支出は大きくは下らない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルス禍のなかでどうなるかというのは非常に難しいが、前年比では下がっているのでは、変わらない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で人の流れが減っている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・最低賃金が高くなると、当店のような店は雇用人数を少し減らしたりしなければならぬので、余り上向きとは思えない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大状況に歯止めが掛からないと、客足が回復するのは難しいのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（商品開発担当）	・まだまだ先が不透明な状況で、景気もすぐには良化してこない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・緊急事態宣言が解除されないと売れない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでいるが、新たな変異株が出てきており、緊急事態宣言の解除がいつになるか見通しが立たない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（役員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種は進んでいるが、感染者数がこれだけ増えると、外出する機会は減っていく。秋冬物衣料は厳しくなる。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことにより景気が回復することを期待したいところだが、お金を使う先は飲食や旅行が優先になると予想している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスの感染状況次第である。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種によって感染収束のめどが立つことに期待したい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（経営企画担当）	・全国民の新型コロナウイルスのワクチン接種率が4割を超える水準となっても、変異株の優位が続く現状では、楽観シナリオを描けない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・自動車の整備は順調に入っている。販売も、前月までは余り良くなかったが、今月から徐々に良くなっていきそうである。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・自動車や部品の納期が掛かり、先行きが不透明である。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染が落ち着くまでは、厳しい環境が続くと予想している。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（店長代行）	・新型コロナウイルスの影響で車の生産が遅れており、販売しても納車ができず、売上にできる車が少なくなっている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・来店せずに完結する商売には弱いので、新型コロナウイルスのワクチン接種が浸透して、人流が戻ってくれば良くなる。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・消費がどうも余り上がらないので、これからも変わらない気がする。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（統括）	・自社も含めて、新型コロナウイルス感染者が発生すると休業ということが繰り返される限り、販売量は現状のまま変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（団体役員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が決め手にならないとすると、景気回復は難しい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（営業担当）	・11月～年末の時期にはある程度回復すると考えている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（仕入担当）	・緊急事態宣言が延長されている現状から、2～3か月で景気が回復するとは思えず、もう少し時間が掛かる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（役員）	・新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない現状から、緊急事態宣言の更なる延長も十分に考えられる。感染者数が減少し、緊急事態宣言が解除されない限りは良くならない（東京都）。

<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・今の状況から見て、新型コロナウイルス感染について、年内は同様に推移すると考えているので、売上等はもちろん期待できない。どれだけ我慢が続くかが問題である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・若い人の新型コロナウイルスのワクチン接種が少しずつ進んでいるが、当店の客層自体が余り若年層ではない。年配者は、感染拡大が収まるまでは、やはり外出を控えるのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・緊急事態宣言の期限は9月12日までなので、12日以降、緊急事態宣言が解除され、まん延防止等重点措置に移行し、アルコールも提供できるようになれば、やはり客単価も良くなり売上も伸びてくる。毎日店を開けて頑張っているが、この先どうなっていくのか本当に不安で、モチベーションが下がる一方である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・東京パラリンピック終了後の新型コロナウイルス感染者数の状況にもよるが、現状がまだしばらく続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（スタッフ）	・新型コロナウイルスの感染状況がどうなるか分からない。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が変わるか、劇的な改善策が出ない限りは変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルス感染が全く収まらないので、しばらくこの状況が続く。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、現状から抜け出すのは無理なので、景気回復はやや遅れがちになる。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・旅行業界は、新型コロナウイルスのワクチン接種と、前年実施したGo To Travelキャンペーンの再開がないと、景気は戻ってこない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種は進んでいるが、変異株による感染拡大は止まることがない。先行きが不透明で、旅行需要が増える見込みはない。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの感染拡大と対策がちぐはぐで空回りしていて、非常に歯がゆい。思い切ったことをしてほしい。とても困っている。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの変異株への置き換えが進むなかで、首都圏は当面は感染拡大の継続が避けられない状況で、経済も好転しないとと思うので、しばらくは悪い（東京都）。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・新型コロナウイルス感染者数がそれほど減らない。ワクチンで多少は重症者が減ると思うが、今の状況では将来的にどうなるか全く見当がつかない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	タクシー（団体役員）	・これ以上落ち込むと、事業を継続できない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大の動向やワクチン接種の進捗状況にもよるが、劇的な改善は見込めないで、現状と余り変わらないままで推移する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・改善される見込みがない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことにより、徐々に消費意欲が改善すると思われるが、秋から冬にかけて、再度感染拡大する懸念もあり、楽観視は全くできない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（管理担当）	・地域的な傾向は、日々報道されている新型コロナウイルス感染状況とリンクしている。拠点別でも、関東での感染例が目立っており、大型の支店は関東に集中していることから、営業への影響は小さくない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・良くなる材料がない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、秋のイベント等が軒並み中止になってしまっている。明るい方向へ変わる材料が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（総務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進展が遅く、変異株のまん延により、訪問営業機会の回復がいまだに見込めない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	ゴルフ場（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、少しずつ平常に戻っていくような気がする。
<input type="checkbox"/>	パチンコ店（経営者）	・8月のお盆休み明け以降、後半は目に見えて客足が遠のき始めている。現状9月12日までの緊急事態宣言も更なる延長が予想される。新型コロナウイルスの感染状況によって今後の景況は変わってくると考えられるが、現時点では横ばいではないかと。

□	競輪場（職員）	・特に新しい施策がなく、いろいろと対応はしているものの、良い打ち手が見当たらない。
□	その他レジャー施設〔ボウリング場〕（支配人）	・東京オリンピック・パラリンピックが終わり、その後の政府の対策に不安が残る（東京都）。
□	その他サービス〔立体駐車場〕（経営者）	・数か月間悪い状態が続いており、良くなる気配がない。
□	設計事務所（経営者）	・新しい案件が入ってきていない。
□	設計事務所（経営者）	・社会全体が閉塞感に覆われている感じがする。改修設計でも、工事範囲を必要最小限に絞るなど、広がりが見えない。しばらくは今の状況が続くそうである。
□	設計事務所（所長）	・建材等は多少上がり気味で、予算がつかめない状態である。このような場合、施主としてもどちらに進んでよいか分からず、そのまま止めてある状態で、良くなるか判断がつかない（東京都）。
□	設計事務所（職員）	・民間動向の回復次第である（東京都）。
□	住宅販売会社（経営者）	・現在も新型コロナウイルスの感染者数が非常に増えており、収束しない限り、現在の不況は続く。早くワクチンと治療薬が普及しないと、景気は元に戻らない。
□	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（経営者）	・かなり厳しい状況のまま、変わらない。とにかく、1日も早く新型コロナウイルスが終息してくれることを願うばかりである。
▲	商店街（代表者）	・8月から急激に販売量が減少してきている。原因が分からないが、テレワークが影響しているのではないかと。
▲	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、キャンペーンなどもなかなか思うようにはいかず、イベントの開催もまだ望めない。
▲	一般小売店〔米穀〕（経営者）	・社会情勢を見ても、まだ平常の生活に戻り切っていないため、新型コロナウイルスと社会的な不安定から、まだまだ明るい材料が見つからない（東京都）。
▲	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・客から、仕事量が減ってきたとか、収入が減ってきたという話を聞いている。
▲	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種率が70%を超えないと感染者数は減らない。10～11月には70%を達成してほしいと願っている。
▲	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大により、人流抑制の取組も強化されると思われるため、消費行動はしばらく消極的な方向に進む（東京都）。
▲	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスの新規感染者数の増加、医療体制の逼迫により、今後とも来客数の増加は期待できない。合わせて東京都から時短営業の継続、唯一好調な食料品売場での入場規制の要請が来るなど、厳しい状況が当面継続する（東京都）。
▲	百貨店（企画宣伝担当）	・緊急事態宣言の効果があるとは思えず、東京パラリンピック終了後、都市封鎖を含め、現状以上に行動を制限する行政の指針が発出されると考えている。
▲	スーパー（仕入担当）	・新型コロナウイルスの収束が見えず、収入が減り、節約生活が続く。
▲	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの感染が拡大している。
▲	衣料品専門店（経営者）	・8月は元々それほど動かないが、例年に増して静かな月になっている。緊急事態宣言の期限延長で、9月の販売会も全部中止になり、全く見通しがつかない。
▲	衣料品専門店（従業員）	・新型コロナウイルスの感染者数がまだまだ多いため、先行きは悪いままである。
▲	家電量販店（店員）	・家電業界全体的に、東京オリンピックが終わり、特にイベントもないので、上昇するよりは、前年の特別定額給付金による売上増加の反動があるのではないかと。
▲	乗用車販売店（経営者）	・メーカーの新車生産量が減少している影響で、納期未定の状態が続いており、引き続き新車の販売量が落ち込む。
▲	乗用車販売店（販売担当）	・東京オリンピック・パラリンピック開催により、多少なりとも景気に刺激があって良かったが、今後はそういうものがない。また、新型コロナウイルスがまだ完全に終息せず、移動などが規制されているなかでは、基本的な経済活動のための移動がなくなるので、良くなるようには思えない（東京都）。
▲	乗用車販売店（店長）	・車の納期遅延の影響があり、先行きが不安である。

▲	乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでも、そこまで変わらない（東京都）。
▲	住関連専門店（統括）	・外出自粛の傾向が定着しており、来客数と販売量の減少がなかなか止まることのないまま推移している。
▲	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・現状が続き、経済対策が打たれなければ、更に悪化に拍車が掛かる（東京都）。
▲	一般レストラン（経営者）	・このまま時短営業が続いて、お酒が出せないようなら、恐らく今よりももっと悪くなっていく。今でも夜はほとんど客が来ない状態が続いているが、2～3か月先も同じなら、かなり悪くなる。
▲	その他飲食〔カフェ〕（経営者）	・数か月前は、新型コロナウイルスのワクチンも行き渡り、徐々に感染が収束に向かっていく兆しを感じ、希望もあったが、今現在良くなる兆しは感じられない。学校が始まり、新型コロナウイルス感染が更に拡大していく。もし感染したら死を覚悟しないとイケないのではないかとすら思うような医療現場の逼迫状況もある。毎日会社と家の往復で、変化のない日常生活や人とのコミュニケーションのない状態が続き、人々の心が疲弊し、笑顔や元気がなくなってきている。メディアも総理大臣が悪いなどと言っている場合ではなく、明るく前向きな情報を流して心だけでも笑顔にし、国民全体が一致団結するときではないだろうか（東京都）。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	・緊急事態宣言が再び延長となり、2～3か月先の案件のキャンセルや延期が相次いでいる。自粛疲れからか販売が回復していた宿泊も、政府からの強い要請により新規の引き合いがほぼなくなり、直近でのレストラン利用も年配客を中心に利用控えが起きている。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	・東京オリンピック・パラリンピックが終了し、大会関係者の需要がなくなること、引き続き新型コロナウイルスの感染状況が不透明なことから、やや悪くなる（東京都）。
▲	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスが感染拡大している。また、緊急事態宣言の対象地域が拡大することで、売上が更に減少している（東京都）。
▲	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスの感染が拡大している（東京都）。
▲	タクシー運転手	・緊急事態宣言の下でリモートワークが増えており、昼間のサラリーマン客が全く増えていない。一方で、下町等の客は、近距離だが、暑さから安定して利用してくれている。アプリで呼んでくれる客もやや増えている。長距離の客はどんどん減っているが、近距離の客はまあまあというところである（東京都）。
▲	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種は進んでいるが、感染力の強い変異株により新規感染者数が増えており、この先まだ景気が上向くとは思えない（東京都）。
▲	通信会社（社員）	・下期の番組編成で、スポンサーの減少があり、売上減少は必至となっている。また、新型コロナウイルスの終息が見えていない影響で、前年同様にイベントの計画も断念している状況で、売上向上の見込みが立てられない（東京都）。
▲	通信会社（管理担当）	・緊急事態宣言により購入意欲が減衰している。
▲	通信会社（営業担当）	・当社の場合、非対面型営業を確立しないと、契約者数が減り、景気が悪化する一方である（東京都）。
▲	美容室（経営者）	・早く新型コロナウイルスが収束してほしい。
▲	その他サービス〔保険代理店〕（経営者）	・この先、新型コロナウイルスの影響が顕著になり、最悪の結果となる。
▲	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・子供への感染力も強い新型コロナウイルス変異株の流行で、この先は不透明な状況が続くため、影響は避けられない。
▲	設計事務所（経営者）	・現在の営業展開をどのように持って行けばいいのか、方法が見つからない。出向いていってもなかなか相手にしてもらえないし、なるべく来ないでくれといわれるような状況が非常に増えている。人を通じて営業展開を考えているが、今はなかなか住宅を作ろうという営業もほとんどなくなっている。市町村の仕事も見えず、新しくチャレンジすることができない。何とかこの新型コロナウイルス感染症を早く収束し、営業ができる状況にならないかと考えている。

▲	設計事務所（所長）	・建設用木材の高騰などに左右される。したがって、これから先も新型コロナウイルスが終息しないことには次のステップに進めない。
▲	住宅販売会社（従業員）	・ここ4か月は景気がやや良い状況が続いていたが、新築の注文住宅の場合、住宅ローン減税の特例を受けられる契約期日が過ぎてしまうことや、グリーン住宅ポイント利用の申請期限も到来してしまうため、今後の販売量はやや悪くなるのではないかと。
×	一般小売店〔食料雑貨〕（経営者）	・18か月がたっても悪くなるばかりの政策、最初に決めた補助金等も見直すことなく、不公平さが1年以上続き、打撃を受けている業種とそうでない業種との差は開くばかりである。酒を提供し、深夜まで営業している店は盛況で、長引くほどに差は広がる。医療崩壊しているのに認めない政治家の無能さにあきれられる。こんなときに解散総選挙などともないことである。優先順位と金銭感覚のある企業家にかじを取ってもらいたい。
×	百貨店（売場主任）	・このまま新型コロナウイルスの感染者数が増え続けると、自粛する人も多くなり、更に厳しい状況となる（東京都）。
×	百貨店（販売促進担当）	・東京パラリンピック終了に伴い、規制を厳しくするのではないかと。ゴールが見えない（東京都）。
×	コンビニ（経営者）	・社内で新型コロナウイルス陽性者や濃厚接触者が多数発生しており、今後も多発する懸念がある。営業の継続にも黄色信号が点滅している。
×	コンビニ（経営者）	・先行きが不透明である。
×	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言等の影響もあり、外に出るのが怖くなっているため、客が長時間店にいることもない。なかなかお金を使わなくなっており、こちらも大々的に販促活動を行うことができず、かなり厳しい。
×	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスの感染リスクを回避するために、メインターゲットである40代以上の家族連れの来店が激減している。
×	乗用車販売店（渉外担当）	・自動車の生産の急激な落ち込みに比例して、販売台数も減る。
×	その他小売〔生鮮魚介卸売〕（営業）	・新型コロナウイルスが終息しなければ、あと2年程度は駄目なのではないかと（東京都）。
×	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・近隣の医療崩壊のため、人の動きが鈍い。新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、感染者数が減少しないと、人が戻ってこない。
×	高級レストラン（経営者）	・新型コロナウイルス感染が爆発的に拡大しており、収束が見えない。
×	一般レストラン（経営者）	・今は緊急事態宣言下なので、当県では1日4万円の協力金が支給されるが、解除されても、それほど急に客は戻ってこない。政府には緊急事態宣言解除後の手立てについても考えてもらいたい。
×	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスについては、3か月先までに終息あるいは明るい兆しが見えてくるとは思わない。加えて、気候変動による農作物の不作、新型コロナウイルス対策のロックダウン反対デモの頻発、米軍のアフガニスタンからの撤退が世界に与える影響等が今後多方面に及び、いずれは日本の政治経済にも悪影響が出る恐れがある。
×	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進んでも、決定済み案件が蒸発する状況が強まってきている。中止や変更による手間ばかりが掛かり、収益はゼロという悪夢が当面続く。
×	タクシー運転手	・緊急事態宣言が更に延長されているが、新型コロナウイルスの感染者数は増えるばかりで、ますます先が読めない。夜～深夜の利用が一気に減り、昼間どれだけ仕事ができるかに掛かっている。このような状況がいつまで続くのか、全く予想が立たない。
×	ゴルフ場（従業員）	・日々の生活からマスクが必要なくなる日は来るのだろうか。新型コロナウイルス感染症の特効薬が開発されないと、景気回復は期待できないのではないかと。人流が増えれば感染拡大につながってしまう今の状況では、悪くなると回答するしかない。



	×	ゴルフ場（経理担当）	・災害レベルと表現される新型コロナウイルスの感染拡大は、現政権による公衆衛生行政の大失策である。医療体制は崩壊し、ワクチン接種の普及を待つことしかできない状況で、ワクチン確保の失敗を棚に上げ、この期に及んでもなお飲食店だけを目の敵にした緊急事態宣言を延々と継続することで、感染拡大を国民の責任にすり替え、政府があたかも対策を講じているように装っているが、感染拡大の実態は政府の無為無策の挙げ句の人災そのものである。このような状況が継続している限りにおいては、新型コロナウイルス封じ込めによる景気回復を論ずる余地は到底ない。
	×	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・新規入会者はほぼなく、新しく面談に来た人も、新型コロナウイルスの影響から近くの塾に行きたいと話していた。生徒が増える見込みがない。
企業 動向 関連  (南関東)	◎	金融業（従業員）	・店内での飲食の敬遠が続いているが、テイクアウトやオンライン販売の増加に伴い、食品容器やダンボールの需要が高まっており、包装関係の事業者からは、最近は忙しくしているとの声が上がっている（東京都）。
	○	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・例年、年末までは受注量が多くなる（東京都）。
	○	化学工業（総務担当）	・K字回復している業種への売上はほとんどないので、新型コロナウイルスが収束し、個人消費が回復してくれないと困る。
	○	金属製品製造業（経営者）	・営業活動に力を入れ、幅広い得意先に声を掛け、仕事の確保に努める。これを成し遂げられれば、良くなっていく。
	○	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスにも慣れが生じてきており、各社ともいろいろと工夫をしながら経済活動を行っているように見える。当社もオンライン会議などを多用してコミュニケーションをとっている（東京都）。
	○	建設業（従業員）	・見積もっていた段階のものが決まり始めている。
	○	通信業（広報担当）	・新型コロナウイルスの感染状況がやや改善傾向にあり、経済活動も徐々に正常化してくる（東京都）。
	○	金融業（役員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むことで、マインド面を含め、景気はやや良化していく。
	○	その他サービス業〔警備〕（経営者）	・9月からの現場を受注しているので、売上が増える見込みである。
	○	その他サービス業〔ソフト開発〕（従業員）	・引き合いは減っていない。人員不足で断る場合も出ている。仕事が忙しくなっている。
	□	食料品製造業（経営者）	・飲食店で自由にお酒が飲める状況にならない限りは、ずっと悪いままである（東京都）。
	□	食料品製造業（経営者）	・2～3か月では今の状況は変わらない。選挙対策で、大胆な経済対策を期待している。
	□	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・客と話していても、新型コロナウイルスやワクチンの話題ばかりで、仕事の話にはならない。今まで以上にいろいろな人と会っているが、仕事量は増えず、非常に少ない。
	□	化学工業（従業員）	・海外からの受注はこの先も順調にあるが、国内に関しては不透明である。
	□	プラスチック製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が一番大きい。2～3か月後ではまだ動き出さないとと思うので、大きくは変わらない。
	□	プラスチック製品製造業（経営者）	・化粧品容器、メイクアップ関連の受注に回復の兆しが見えない。基礎化粧品関連は何か踏ん張っているものの、力強さに欠ける。医療品容器の受注は、海外工場がロックダウンの影響から抜け出せば勢いがつくが、時期がまだはっきりしない。
	□	金属製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大の懸念は相変わらず続くと思われるが、現状レベルの受注量は見込めそうである。
	□	金属製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況による。また、中小企業は納入先から価格引上げを認めてもらうことが難しいなか、10月に最低賃金の上昇があり、新型コロナウイルス禍で給与支払が増えるため、利益確保が難しく、どうなっていくのか不安である。
	□	精密機械器具製造業（経営者）	・2～3か月先の内示受注量に大きな変化はみられない。ただし、東南アジアのサプライチェーンがぼろぼろの状態、生産量が20～30%台のため、日本の各産業に大きな影響を与えそうだとの情報が取引先からあり、不安である。

□	その他製造業〔靴〕（経営者）	・得意先でもいろいろ努力しているが、客を取ること自体に大変苦労している、我々の方にも同じような結果が出ている。
□	その他製造業〔化粧品〕（営業担当）	・新型コロナウイルス禍において、現在は大きな影響は出ていないものの、先々は不透明である（東京都）。
□	輸送業（経営者）	・東京オリンピック・パラリンピックが終了し、通常の運行、稼働に戻るため、7～8月ほどの売上減少は生じないものと思われるが、取扱量の増加は望めず、先行きに明るさは見えない（東京都）。
□	輸送業（経営者）	・良くも悪くも、景気が停滞しているという実感がある（東京都）。
□	輸送業（総務担当）	・荷主の国内出荷量が低迷しており、輸出量もない。今後もこの状況は続いていく。
□	不動産業（総務担当）	・新型コロナウイルスの終息が見通せない限り、現状に大きな変化はないと思われ、飲食店舗は体力勝負になっている（東京都）。
□	税理士	・米国や中国の景気に加え、新型コロナウイルスの影響がある。業績が良い業種もあるが、小売業、飲食店等、皆非常に悪い。飲食店の中には補償金をもらってもうかっているところもあるかもしれないが、新型コロナウイルスが終息しないと、景気は戻らない（東京都）。
□	社会保険労務士	・良くなる要因が見当たらない（東京都）。
□	税理士	・衆議院選挙で景気回復の兆しが見えれば良いが、どうだろうか。景気回復の大胆な措置を期待しているが、大きく回復するとは思えない。
□	経営コンサルタント	・中小製造業の景気は悪いままで推移すると見込まれる（東京都）。
□	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・依頼件数は回復傾向にあるものの、取扱量の増加がみられず、現状が続くものと予想される。
□	その他サービス業〔映像制作〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が2～3か月後に改善するか不透明な状態で、取引先も広告費などを控えると考えられる（東京都）。
□	その他サービス業〔情報サービス〕（従業員）	・この先状況が好転するような気配は今のところ見えない。
▲	出版・印刷・関連連産業（営業担当）	・今月の法人の会社設立印の注文は2件だけである。1件は農業をしている人で、羽振りが良いようで2本の注文、もう1件は不動産関係からの1本で、合計3本だけであり、法人の方はやや下り坂かという少なさである。一番肝心な個人の来店客が非常に少なくなってきた。例年8月も若干落ちるのだが、ここまでは落ちない。個人客からの注文数が減ってきているため、下り坂になるのではないかと（東京都）。
▲	一般機械器具製造業（経営者）	・自動車部品がメインなので、メーカーの減産発表の影響が時間差でやって来るものとみている。
▲	輸送用機械器具製造業（総務担当）	・東南アジアでの新型コロナウイルス感染収束のめどが立たない限り、当面、自動車生産は減産が続くとみている。
▲	建設業（経営者）	・設備投資や新規案件が激減しつつあり、悪くなる。競争案件が多くなり、たたき合いになると予想している。
▲	建設業（営業担当）	・多くの材料で、材料不足による価格高騰が目立ってきている。経験上、材料価格が高騰してくると、毎回景気自体は悪くなっている、現在も下降線と感じている。
▲	金融業（総務担当）	・新型コロナウイルスはまだ終息せず、緊急事態宣言も延長の見込みで、観光業、飲食業、小売業には厳しい状況が続く。製造業、小売業は、東京都の最低賃金上昇により利益の減少が見込まれ、更なる減益が予想される。総体的に景気が上向き材料が見えない（東京都）。
▲	不動産業（経営者）	・新型コロナウイルスを完全に封じ込めることは難しいと思うが、第1段階として、早急にワクチンの接種完了を望む（東京都）。
▲	広告代理店（経営者）	・建設業、不動産業が落ち込むのではないかと（東京都）。
▲	広告代理店（従業員）	・新型コロナウイルス収束の兆しが見えないため、人が集まるイベント、催事の開催は難しい状況である。
▲	広告代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大がなかなか落ち着かず、行動や消費の制限がまだ続いているものの、海外では経済が復活してきている。日本では解散総選挙も控えており、先行きが余り明るいとはいえない（東京都）。

	▲	経営コンサルタント	・新型コロナウイルスの新たな変異株の出現など、感染第5波以降の状況が改善するか分からない。
	▲	その他サービス業 [ソフト開発] (経営者)	・案件の縮小による体制変更の要求が来ている (東京都)。
	×	出版・印刷・同関連産業 (所長)	・緊急事態宣言のエリア拡大や期限延長等、落ち着いた状況が見えないなかでの販促行動は消極的で、案件の引き合いがほぼない。
	×	建設業 (経営者)	・新型コロナウイルスの終息が見通せるまで、経済は余り潤滑に回らない。
	×	建設業 (経営者)	・新型コロナウイルスの感染拡大が長引くほど厳しくなる。報道をどうにかしてほしい。
雇用 関連  (南関東)	◎	人材派遣会社 (営業担当)	・引き続き派遣先からの募集抑制の声は少ない (東京都)。
	○	人材派遣会社 (社員)	・年末に向けて、短期契約を中心に、更に求人数が増える見込みである。
	○	人材派遣会社 (社員)	・半ば強制的に、主軸である一般事務派遣の売上比率が伸び悩んだおかげで、経営資源を再考するきっかけとなった。同時にビジョンを明確にする動きも加速している。コントロールできない目先の売上や、競合他社を気にした動きをやめ、数年後にどうありたいかを全社員で真剣に考えている (東京都)。
	○	人材派遣会社 (社員)	・物流センター作業員のオーダーが堅調であり、各所で年内、年明けにも完成予定がある。新型コロナウイルスの感染動向にかかわらず、物流関連のオーダーは続く。
	○	人材派遣会社 (経理担当)	・ここ最近の動きとして、契約終了の動きが鈍くなっている。新型コロナウイルス禍以前の派遣オーダー件数までは戻っていない状況で、新規稼働者数は微増だが、契約終了数が少なくなっているため、派遣労働者数は増加傾向にある (東京都)。
	○	民間職業紹介機関 (経営者)	・新型コロナウイルスのワクチン接種が企業活動を取り戻す一つの策との認識ができてきており、期待が持てる (東京都)。
	○	学校 [大学] (就職担当)	・新型コロナウイルスのワクチン接種が広がれば良くなる (東京都)。
	□	人材派遣会社 (社員)	・新型コロナウイルスが数か月で終息するとは思えず、景気は少し回復したり戻ったりしながら、結局悪いままで変わらない (東京都)。
	□	人材派遣会社 (社員)	・長期稼働の派遣人数も、3か月前比、前年同月比共に100%強で推移している (東京都)。
	□	人材派遣会社 (支店長)	・新型コロナウイルスの企業業績への影響次第だが、低調な人材紹介ニーズの回復に見通しがつかないため、当面変わらない (東京都)。
	□	人材派遣会社 (営業担当)	・半導体の供給不足による自動車業界への影響と、新型コロナウイルスの影響次第だと思われるが、直近2~3か月の予測では現状維持が見込まれる。
	□	人材派遣会社 (営業担当)	・新型コロナウイルスのワクチン供給量と緊急事態宣言の動向次第である。
	□	求人情報誌制作会社 (営業)	・現状が続くなら、良くも悪くも動きは少ないのではないかと。
	□	求人情報誌制作会社 (広報担当)	・特に景気が良くなる要素もないが、悪化する要素も感じられない。新型コロナウイルスの影響で爆発的に良くなる要素はない反面、これ以上何もなければ、そこまで景気に影響はないのではないかと (東京都)。
	□	職業安定所 (職員)	・新型コロナウイルスの感染者数が急増し、病床数がひっ迫しているため、先行きが見通せない。
□	職業安定所 (職員)	・有効求人数が3か月連続して減少している。前年比では6か月連続して改善傾向にあるものの、マイナスの状態に変わりはなく、大きな変化はみられない。	
□	民間職業紹介機関 (経営者)	・新型コロナウイルスのワクチン接種の進み具合でどう変化するか予測が難しいが、就職活動は年明けからの短期集中になるだろうとみている。それまでは目立った動きは少ないため、当然、就職業界も動きが取れない (東京都)。	
□	民間職業紹介機関 (経営者)	・消耗品の売上も含め、全般的に低位安定の状態が今後も続く見込みである。新型コロナウイルス感染状況の急激な悪化がない限り、大きな落ち込みはないとみている (東京都)。	

▲	職業安定所（職員）	・緊急事態宣言下にあっても新型コロナウイルス感染者数の増加に歯止めが掛かっている状況では、大半の業種は経済活動を抑制せざるを得ず、好転する見通しは立たない。
▲	職業安定所（職員）	・足元の求人数が伸び悩んでいるため、求職者が望まない仕事につくことを余儀なくされるか、又は求職活動の長期化が見込まれる（東京都）。
×	求人情報誌製作会社（所長）	・新型コロナウイルスへの対策が不十分である。
×	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・とにかく予定、計画の話は一切聞かない。お先真っ暗である。かなり厳しい。